

小倉山通信

平成27年12月18日
No.33

1年B組 校内授業研究会 家庭科

12月9日(水)、1年B組で家庭科の校内授業研究会がありました。

授業者は家庭科の照井節子教諭と田村香寿恵栄養教諭です。複数教員による授業でした。(いわゆるTTです。)

題材名 食生活を自分の手で

本時の学習 「能率的な調理計画」(22/26)
ねらい

前回の実習の成果や反省を生かしグループで工夫し、能率的な調理計画を立てることができる。

【生活を工夫し創造する能力】

前回の調理実習の反省を授業の最初に行い、その反省を次の調理実習に生かしたい、というところから始まりました。そして生徒の意識が高まったところで、学習課題が提示されました。

調理実習の手順・段取りをいかに能率的に工夫して立てることができるか？でした。



調理実習の計画を「同時進行」「時間短縮」をキーワードとしてどのように立てたら能率的かという授業でした。最後の最後まで個人やグループで考えた授業でした。照井先生は1年生の主任でもあり、生徒のハートをわしづかみ、という感じでした。授業の雰囲気がとてもよかったと参観した先生方からお話がありました。

授業の最後に、栄養教諭の田村先生が「給食センターでも1080食を12人の職員で3時間以内で作るのです。だから計画表を作っています。」とお話したときの生徒の顔は驚きでいっぱいでした。

1年B組の皆さん、ありがとうございました。

2年生、1年生でさらに校内授業研究会

12月16日(水)、2時間目に2年C組で技術、3時間目に1年C組学級活動の校内授業研究会が開催されました。

2年生の技術は学年主任の鈴木茂樹先生で、「順序処理型プログラムを使って目的通りにロボットを動かすには②」というのが課題で、自分のパソ

コンでプログラムを作成し、それをロボットに入れて動かす、という授業でした。すべての生徒にパソコン1台とロボットが与えられ(ロボットは前時まで一人一人が制作しています)、それが思い通りに動いたときには歓声が上がりました。



1年生の学級活動では「友だちと上手に関わるポイントは何だろう?」という課題で、学級担任の山口晃正先生と養護教諭の古村香先生が二人で授業を行いました。二人の先生のロールプレイング(役割演技)を見て、自分たちも実際にペアになってやってみて、その感想を出し合いました。



授業の最後に振り返りをしたときに一人の生徒が「友だちにつらいことをすると自分もつらい気持ちになることが分かった。これからは、自分から友だちの悩みを聞いてあげたい。」と書きました。友だちとどうやったらうまくいくのか、を学んだ一時間となりました。



最後に大きなテレビ画面に映った全員の笑顔の集合写真が本当に素晴らしかったです。

後学期生徒会認証式と生徒総会開催

12月10日(木)、体育館工事のため、2階ホールにて、後学期生徒会役員、専門委員の認証式と生徒総会を開催しました。

はじめに、過日投票で改選された新役員、生徒会長1名、副会長2名の認証式を行いました。そのあと、新生徒会長が学年役員、専門委員の認証を行いました。名前を呼ばれた生徒の返事は勢いよくやる気に満ちた素晴らしいものでした。

認証式が終わり、学年役員の前学期の成果と課題、そして後学期の事業計画について説明がありました。質疑応答は、質問が途切れることなくありました。

質問に対する執行部・委員長の返答もしっかり準備されていて、困惑することなくできました。

現在の3年生が築いてきた活動的な生徒会とすぐ行動に移す姿勢を受け継ぎ、新たな角館中学校の伝統を築く生徒会にしていだければ、嬉しいです。



合同生活単元学習 「クリスマスお楽しみ会」

12月14日(月)、角館交流センターで、「合同生活単元学習『クリスマスお楽しみ会』」が開催されました。

本校からは3名の生徒が参加し、多目的ホールの飾り付け、司会、踊り等で奮闘してくれました。

お楽しみタイムは1、2があり、1では「お話クローバ」の方々からクリスマスのお話(読み聞かせ)2題(「金のガチョウ」「いちばんはじめのサンタクロース」)でした。

その後に、グループに分かれてゲームを2つやりました。

昼食を終えてからお楽しみタイム2がありました。

はじめに、けん玉披露でした。でも、全員の



前でけん玉をやるのが恥ずかしくて、別室にてけん玉をやり、その結果を先生と本校の男子生徒が知らせてくれました。10回中3回ほど、「串刺し」が成功しました。また、同じけん玉で何回、玉が行き来できるかもやってくれました。カタコトカタコトと何回も続く音がマイクから流れました。全部で42回くらいできました。

2番目は本校女子生徒による踊りです。角館のお祭りで有名な「拳囃子」を見事に踊ってくれました。

3番目は、せんぼく分教室の生徒の皆さんによる大合奏でした。合奏が終わってから歌も披露してくれました。上手に歌うことができました。

最後は、小学校の皆さんによる歌でした。

お楽しみタイムの最後はサンタさんからのプレゼントでした。私はここに参加していませんので、詳細は分かりませんが、プレゼントにきっと皆さん喜んだことと思います。

司会、踊りを行ってくれた本校の3人の皆様、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

税についての作文 表彰式

12月14日(月)、全国納税貯蓄組合連合会・国税庁主催、税についての作文で大曲税務署長賞を

受賞した鈴木綾乃さん(3年生)が、午後4時に校長室で、大曲税務署の署長さんから賞状と賞品を授与されました。

たくさんの方々から写真を撮影されました。高校に行ってもこの作文コンクールはあるのでは、再度参加してほしいと鈴木さんに話しました。鈴木さん、おめでとうございます。



人権作文受賞 表彰式

12月17日(木)に「人権に関する作文」で、戸澤彩さん(3年生)が「協議会長賞」を受賞しました。彩さん、おめでとうございます。



第38回児童生徒県南美術展 の冊子が届きました

現在、平福美術館で開催されている標記美術展の冊子が届きました。

冊子には、審査委員長の図画会会員・秋田大学名誉教授である佐々木良三氏からの講評や、特賞受賞者の氏名(小学校15名、中学校8名)、特賞作品のカラー絵図、そして入選者全員名簿が掲載されています。

審査委員長の佐々木氏は、講評の最後に、特賞受賞の作品について一言述べておられます。本校の金野淳平さんの作品講評は次のとおりです。

「角館中3年、金野さんの『心の中』は、絵の具をマブリングしながら偶然の効果を狙った作品です。とても繊細で優れた現代絵画になっています。」

現代絵画は私の大好きな絵の中の一つです。もう一度会期中に、じっくり金野さんの絵を鑑賞に行きたいと思っています。改めて金野さん、おめでとうございます。

1・2年生 後学期 中間テスト

12月17日(木)、1・2年生の後学期中間テストが行われました。雪も降り出しましたが、1年生、2年生ともに、ホールに集合し、真剣に問題に取り組みました。

12月の出校日も残すところあと1週間です。郡市内では、インフルエンザのために学級閉鎖3日間を行い、中間テストの日を移動した学校もあるようです。休みの日に、インフルエンザ等にかからないように、マスク、手洗い、うがいをしっかり行いましょう。人混みの中でインフルエンザに罹患する割合が高いようです。人がたくさん集まるときには、特に予防を心がけるようにしましょう。